

令和5年度都立杉並工科高校における教科指導の重点

重点科目	重点課題	取組	発展的取組
機械科	「探求の過程」を踏まえた学習活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・自ら課題を発見し、課題解決のための年間のスケジュール管理をおこなう。 ・課題に対して探求をおこなっていき、文化祭や学内の発表会で研究結果を報告する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・工業成果発表会を通して、他の工科高校と交流を図り、探究活動の幅を広げる。 探究活動を振り返り考察を深め、改善点を見つけ出す。 ・拠点校実習を通して、様々な技術に触れスキルアップを目指す。
電子科	電子・情報・通信に関する基礎的な知識と技術を習得し、主体的に学ぶ意欲を育成する。	<ul style="list-style-type: none"> ・1年1資格検定取得を目指す。 ・実習を通して社会人として必要な、マナー・礼儀・自表現力・基本的な生活習慣を身に付ける。 ・3年間の集大成である課題研究発表を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各種、電子・情報に関連する資格検定試験取得に取り組む ・幅広い分野を学ぶことにより、就職・進学などの次の進路への選択肢を増やす。
理工環境科	化学やバイオ、環境問題の知識・分析技術を習得し、環境問題を的確に理解し判断する能力を身に付ける。	<p>情報や計算技術検定以外に危険物取扱者、品質管理、初級バイオ技術者などの資格指導を行う。</p> <p>実習において化学分析やバイオ操作、環境分析技術を習得させ、課題研究や研究発表を行わせる。</p>	<p>化学系をはじめとする各種資格取得を目指した指導を行う。</p> <p>課題研究で環境問題の解決につながるテーマの研究・発表を指導する。</p>
数学	数学のよさを認識し、積極的に数学を活用しようとする態度を養う	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の際には中学校や数学Ⅰでの既習事項との関連性を丁寧に取り上げる。 ・「本時の目標」に対する取り組みを生徒自身が評価する「振り返り」を全授業で実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・既習事項だけでなく、工業科の授業や日常生活との関連について触れる授業を実施する。
外国語	英語を積極的に声に出すこと、英語を自ら進んで読んで理解しようとする指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・4月の教科会で基礎力テストの問題分析会を実施。 ・アクティブラーニング、ペアワークを積極的に取り入れて英文の音読練習を徹底して行う。 ・文法問題集を活用した基本的英文法の定着 	<ul style="list-style-type: none"> ・インタビューテストやスピーチテストなどを行い、自ら考えた英文を発話することが出来るように、外国人指導員と一緒に指導していく。 ・2人の外国人指導員を積極的に活用し、毎回の授業で英語で会話できるよう指導していく。